

様式第4の二（第4条、第5条関係）

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		半導体集積回路の製造					
タンクの構造専用造	壁	延焼の恐れのある外壁	鉄筋コンクリート造	床	コンクリート下地塗床		
		その他の壁	鉄筋コンクリート造	出入口	鉄製（防火設備） （しきい高さ 20 cm）		
	屋根	カラー鉄板折板 t 0.8mm	その他	吸気ガラリ（防火ダンパー メッシュ付）			
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造		階数		設置階		建築面積 m ²	
		建築物の構造概要					
タンクの構造設備	形状	円筒形タンク		常圧・加圧（ kpa ）			
	寸法	1,600 × 2,100 mm		容量	全容量 4,220.2 ㍓ 空間容積 320.2 ㍓ （空間率 7.6%） 実容積 3,900 ㍓		
	材質・板厚	S U S 304 底板 t = 6mm・側板・蓋板 t = 4mm					
	通気管	種別	数	内径又は作動圧			
		無弁通気管	1	内径 40A mm kpa			
	安全装置	種別	数	作動圧			
			kpa				
液量表示装置	フロート式液面計	引火防止装置		有・無			
出入口の位置	屋内タンク貯蔵所北側	出入口付近の接地電極		有・無			
ポンプ設備の概要		なし					
採光・照明設備		40W4台 耐圧防爆型	換気、排出の設備	強制換気設備 20回/時間以上			
配管		S U S 304・フランジ J I S 10K					
消火設備		A B C 粉末 10型 本	警報設備	加入電話			
工事請負者住所氏名	大阪府堺市 町一丁目1番1号 工業 支店 代表取締役 消防太郎 電話 0722 () 1234						

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。

2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。